

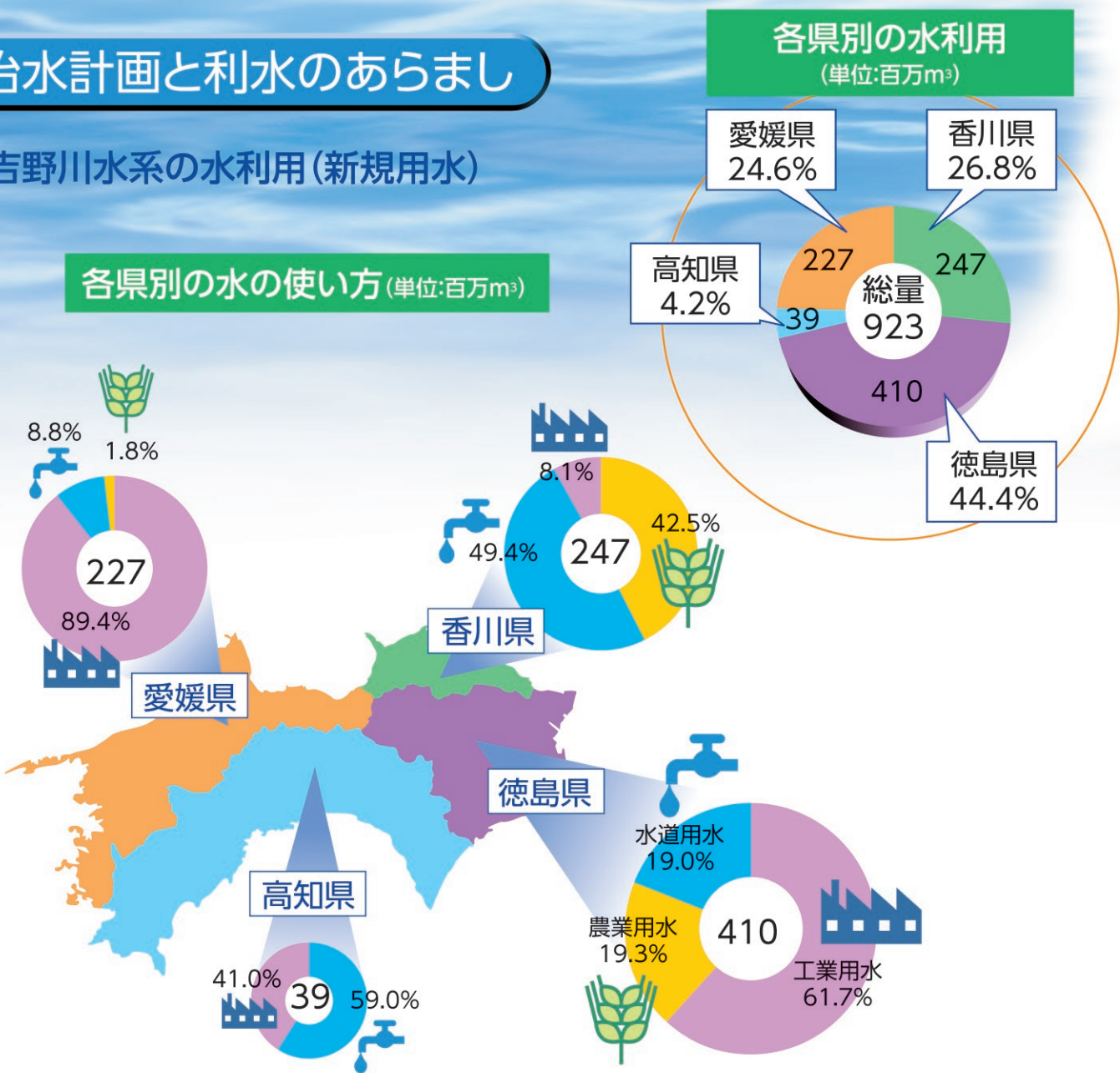
水資源機構は、安全で良質な水を安定して安くお届けすることを目標としています。

水資源機構は、水資源開発基本計画に基づく水資源の開発または利用のための施設の改築等および水資源開発施設等の管理等を行うことにより、産業の発展および人口の集中に伴い用水を必要とする地域に対する水の安定的な供給の確保を図ることを目的に、旧水資源開発公団を改組して平成15年10月1日に設立された独立行政法人です。

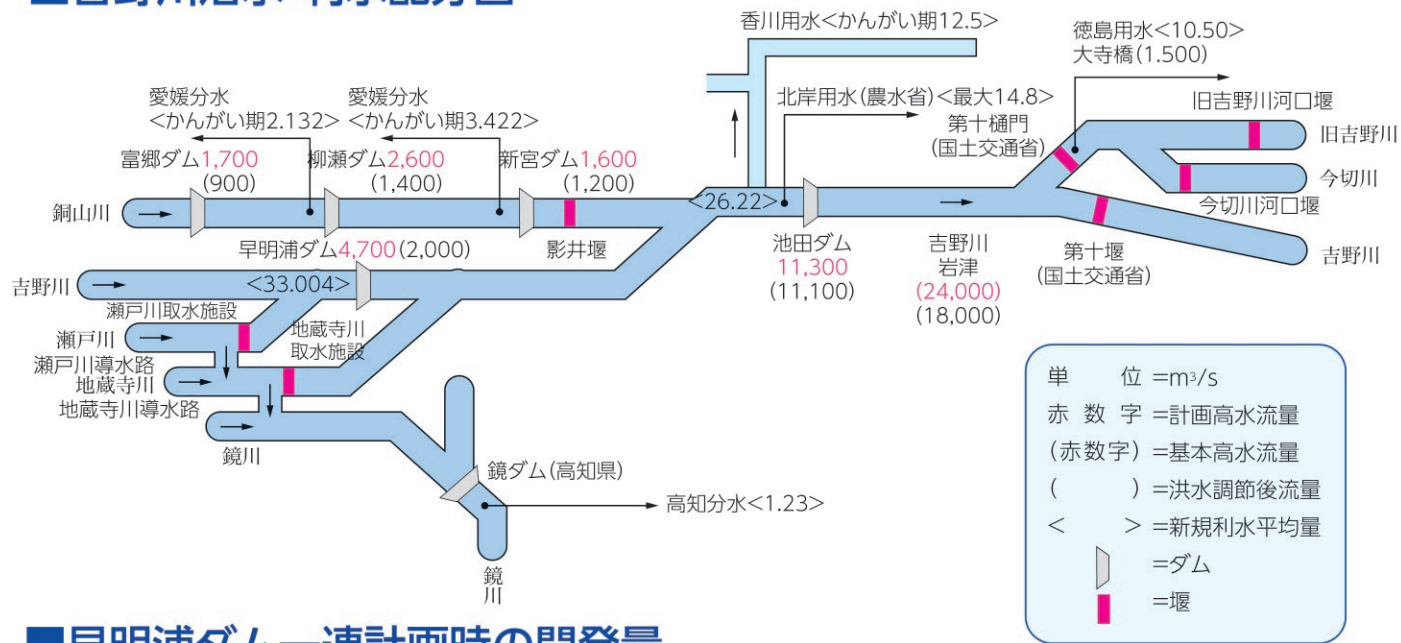
当機構は、吉野川を含む全国7水系の水資源の開発または利用のための施設の新築または改築を実施するとともに、完成施設の管理や機構が管理する施設と一体的な管理が水資源の利用の合理化に資する施設の受託管理等を行っています。

治水計画と利水のあらまし

吉野川水系の水利用(新規用水)



吉野川治水・利水配分図



早明浦ダム一連計画時の開発量

県別	単位	不特定かんがい および既得用水	新規用水				合計	導水方法
			農業用水	水道用水	工業用水	計		
徳島	m³/s	かんがい期 平均 39.06 最大 43.00 非かんがい期 平均 15.00	かんがい期 平均 2.96 最大 3.69 非かんがい期 平均 2.25 最大 7.80	平均 2.47 最大 2.64	8.03	かんがい期 平均 13.46 最大 14.36 非かんがい期 平均 12.75 最大 18.47	かんがい期 平均 52.52 最大 57.36 非かんがい期 平均 27.75 最大 33.47	吉野川本川なら びに旧吉野川より取水
	100万m³/年	772	79	78	253	410	1,182	
香川	m³/s	—	かんがい期 平均 8.00 最大 11.30 非かんがい期 平均 1.00 最大 1.50	3.87 122	0.63	かんがい期 平均 12.50 最大 15.80 非かんがい期 平均 5.50 最大 6.00	かんがい期 平均 12.50 最大 15.80 非かんがい期 平均 5.50 最大 6.00	池田ダムより取水し、7.7kmの導水トンネルより香川へ導水
	100万m³/年	—	105	122	20	247	247	
愛媛	m³/s	かんがい期 平均 1.38 最大 2.39 非かんがい期 平均 1.00	かんがい期 平均 0.374 最大 0.64 非かんがい期 平均 0.005 最大 0.32	0.23 7	4.95	かんがい期 平均 5.554 最大 5.82 非かんがい期 平均 5.185 最大 5.50	かんがい期 平均 6.934 最大 8.21 非かんがい期 平均 6.185 最大 6.50	銅山川柳瀬ダムより最大7.8m³/sを三島赤ノ井川へ分水。新宮ダムより最大8.0m³/sを川之江へ分水
	100万m³/年	36	4	7	156	167	203	
高知	m³/s	—	—	0.73 23	0.50	1.23	1.23	瀬戸川、地藏寺川より鏡川へ最大6m³/sを分水し、鏡ダムで調整する。
	100万m³/年	—	—	23	16	39	39	
計	100万m³/年	808	188	230	445	863	1,671	

富郷ダム計画による開発量

県別	単位	不特定かんがい および既得用水	新規用水				合計	導水方法
			農業用水	水道用水	工業用水	計		
愛媛	m³/s	—	—	平均 0.406 最大 0.52	1.48	平均 1.886 最大 2.00	平均 1.886 最大 2.00	既設柳瀬ダムから銅山川第一発電所(愛媛県)を通して分水
	100万m³/年	—	—	13	47	60	60	